

平成28年度 一般会計予算のポイント

歳入では、地方譲与税や地方消費税交付金は増加見込みですが、地方交付税は合併特例措置が終了し段階的な縮減により減額見込みです。

歳出では、少子高齢化の進行などに伴い、社会保障費が伸びています。公共施設の更新経費も増額見込みです。

このような状況から本市の財政は引き続き厳しい状況にあります。

繰入金28億70万円（8・4％、2億1737万円の増）には、企業用地造成を行うため地域開発事業特別会計への繰出金の増加があります。

普通建設事業費42億7800万円（11・8％、5億7451万円の減は、複合施設、街路事業、旧吹屋小学校などの事業費が終了したため昨年よりも減少しています。

■主な事業

神原スポーツ公園改修

2億7317万円

救助工作車の更新

1億2460万円

防災ラジオの整備

1億1157万円

旧川上中学校跡地の整備

1億114万円

※（ ）は前年度比

■歳出の内訳
扶助費25億2293万円（3・7％、8912万円の増）は、障害福祉サービス給付費、生活保護扶助費などが増加しています。
物件費36億7900万円（1・8％、6452万円の増）には、新図書館整備の空間設計、移転費、指定管理料4カ月分などが予算化されています。

トピックス

高梁市国民健康保険特別会計に法定外繰り入れを行う

法定外繰り入れとは、本来保険料で賄うべき支出の一部を一般会計から繰り入れることです。平成27年度の保険給付費は1人あたり約38万3000円となり、決算では2億7000万円余りの赤字見込みとなりました。このため、新保険料では加入者負担分を5％程度引き上げるとともに、財政調整基金から2230万円を繰り入れ、初めて法定外繰り入れを3000万円することになりました。

水道事業の統合は延長

平成29年に統合という答申が出ていた上水道と簡易水道ですが、統合は3年間延長されました。また、簡易水道の高料金対策や建設改良に対する国の助成が10年間延

長されることになりました。統合後の新料金は、新たに考えることとなり、急激な引き上げは当面回避されました。

一部診療所の体制を変更

これまで高梁市へき地診療所であった備中診療所と平川診療所を高梁市国民健康保険成羽病院の附属診療所としました。

学童保育の統合
定員増員と新設

高梁学童保育の定員が80人に増え、高梁東学童保育が廃止されました。また、落合学童保育の定員が70人に増えました。福地学童保育が新設されたことで、高梁市のすべての地域に学童保育が設置されました。

3月定例会で賛否が分かれた議案の議決結果

○賛成 ●反対

件名	石井	石田	石部	黒川	三村	森田	大森	内田	宮田好	小林	柳井	川上修	長江	植田	川上博	宮田公	大月	妹尾	難波	
高梁市複合施設条例	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○
高梁市立図書館条例の一部を改正する条例	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○
高梁市立図書館の指定管理者の指定について	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成27年度高梁市一般会計補正予算(第5号)	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成28年度高梁市一般会計予算(修正案)	●	●	○	●	●	●	●	●	●	●	○	●	●	●	●	○	●	○	○	○
平成28年度高梁市一般会計予算	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成28年度高梁市国民健康保険特別会計予算	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
消費税増税に反対する意見書を国へ提出するよう求める請願	●	●	○	●	●	●	●	●	○	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○
新しい高梁中央図書館の管理運営について再検討を求める陳情	●	●	○	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
朝霧温泉ゆ・ら・らの行政対応について第三者による検証実現の陳情書	●	●	○	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

◎他の議案は全会一致で可決しました。

総務文教委員会

「高梁市立図書館条例の一部を改正する条例」

「図書館名称は議論がなまま進められた。名は体を表す。理念の感じられない名称変更反対」、「誰が指定管理者になっても中核図書館としての機能充実が必要。中央の文字は残すべき」などの意見が出され、採決の結果は可否同数となり、委員長裁決により原案のとおり可決されました。

「高梁市立図書館の指定管理者の指定について」

反対意見としては「CCCは図書館運営の経験が少ない。時間の経過とともに様々な問題が明らかになってきた会社は指定管理者と認められない」、「CCCから具体的な提案がなされて

いないのが現状。新図書館は既に直結。高梁市の歴史・文化の強みを生かすために全国公募を求めて反対」。賛成意見として、「高梁市の課題解決の1つとしてCCCを選定。図書館運営の主体は教育委員会であり、CCCの活動も十分担保できるので賛成」などの意見が出され、採決の結果は可否同数となり、委員長裁決により原案のとおり可決されました。

「平成28年度高梁市一般会計予算」

「CCCを指定管理とした空間創出業務委託料や、マイナンバー制度に関わる予算が計上されているので反対」といった意見があり、採決で原案のとおり可決さ

「消費税増税に反対する意見書を国へ提出するよう求める請願」

委員から「暮らしや地域経済を守るため採択すべき」とありましたが、採決で不採択となりました。

「新しい高梁中央図書館の管理運営について再検討を求める陳情」

「再検討を求めるとあるが趣旨は直営を求めている。今後の図書館の具体的な記述がなく不採択」、「管理運営は広く市民に聞くべき。指定管理者や図書館長の公募など再検討を求め採択すべき」などの意見が出され、採決で不採択となりました。